



報道関係者 各位

平成 30 年 5 月 23 日

【照会先】

政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室

参事官 野地 祐二

室長補佐 手計 高志

企画調整係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7609, 7610)

(直通電話) 03(3595)3145

毎月勤労統計調査 平成 29 年度分結果確報

毎月勤労統計調査平成 29 年度分結果確報を、今般とりまとめましたので公表します。

【調査結果のポイント】

1 賃金（一人平均）

(1) 現金給与総額の前年度比は、0.7%増となった。

うち所定内給与は0.6%増、所定外給与は0.7%増、所定内給与と所定外給与を合わせたきまって支給する給与は0.6%増、特別に支払われた給与は1.1%増となった。

(2) 一般労働者の現金給与総額の前年度比は、0.7%増となった。

うち所定内給与は0.6%増、所定外給与は0.9%増、きまって支給する給与は0.5%増、特別に支払われた給与は1.2%増となった。

(3) パートタイム労働者の現金給与総額の前年度比は、1.1%増となった。

うち所定内給与は1.4%増、所定外給与は3.4%減、きまって支給する給与は1.2%増となった。なお、時間当たり給与は2.3%増となった。

(4) 実質賃金指数（現金給与総額）の前年度比は、0.2%減となった。

（消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）の前年度比は、0.9%上昇）

2 労働時間（一人平均）

(1) 総実労働時間の前年度比は、0.2%減となった。

うち所定内労働時間は0.4%減、所定外労働時間は0.4%増となった。

出勤日数は、前年度と同水準となった。

また、製造業の所定外労働時間の前年度比は、2.9%増となった。

(2) 一般労働者の総実労働時間は、前年度と同水準となった。

うち所定内労働時間は0.2%減となった。

(3) パートタイム労働者の総実労働時間の前年度比は、1.0%減となった。

うち所定内労働時間は1.0%減となった。

3 雇用

(1) 常用雇用の前年度比は、2.5%増、一般労働者が2.4%増、パートタイム労働者が2.7%増となった。

(2) パートタイム労働者比率の前年度差は、0.04ポイント上昇となった。

詳細は別添概況をご覧ください。